

「やった・できた」「自分でやってみたい」を喚起するために

小学部教諭 片村 裕

デジタル時計が10時17分になりました。みどりっこタイムのリーダーは工程表を確認し、手提げかごに入っているCDラジカセ、ラジオ体操のCD、リーダーの笛を教室から小学部ホールに持ってきます。CDラジカセにラジオ体操のCDをセットし、再びデジタル時計を見つめます。10時19分になりました。リーダーは笛を「ピッ、ピッ、ピーッ」と勢いよく吹き鳴らします。みどりっこタイム集合の合図です。小学部児童が整列し始めます。リーダーはみたびデジタル時計に目を向けます。デジタル時計の数字が刻々と変わっていくのを見逃すまいと真剣に見つめます。10時20分になりました。リーダーは「これから、みどりっこタイムを始めます」とあいさつをします。



冒頭で紹介した学習の様子は、一回18分、毎日帯で設定している小学部全体で行う体育「みどりっこタイム」の開始場面です。リーダーはこのメインリーダーのほかにもラジオ体操・整理体操担当がいます。どのリーダーも自分の役割に張り切って取り組んでいます。また、リーダー以外の児童も後片付けを率先して行うなど、みどりっこタイムは児童が自立的に行っています。教師は見守りに徹します。この試みは今年度のみどりっこタイムが軌道に乗ってきた6月から行っています。これは主に高学年児童の意欲をより喚起し、自主性や責任感を育みたいと考えたからです。高学年リーダーたちの「やる気」が他の児童にも伝わるのでしょうか。みどりっこタイム担当教師（私です）が指導していた時よりも格段に活動が生き生きとしたものになりました。児童が役割を担いその責任を果たそうとする姿は真剣そのものです。自信に満ち溢れています。しかし、リーダーたちのこのような姿はこのみどりっこタイムで急に育まれたわけではありません。小学部入学当初から、例えば自分で着替えをしたり、ランドセルに入っている連絡帳を所定の場所に持って行ったり、朝の会で当番を担当したり、学年が進んでからは学部集会等で進行係を担ったり、また、国語・算数の課題に進んで取り組んだりなど、少しがんばればできる活動や課題に繰り返し取り組み達成感や成就感、自信を積み重ねてきたからです。

児童の「やった・できた」「自分でやってみたい」を喚起するためにも、児童が自ら取り組める学習環境を整え、支援の手を徐々に減じ「見守る」指導の手立てを講じていくことが有効だと感じています。

今だから大切にしたい「障害理解授業」

教育専門監 新目 敏子

今年度はコロナ禍の影響により、6月から「障害理解授業」を開始し、7月末までに小学校2校、中学校1校で計9回実施しました。五城目小学校では、1、2、3、4、6年生を対象に実施し、学年によっては初めて経験する児童も多く、先生方と子どもたちの様子や配慮の必要な点などについて直接打合せを行いながら、当日に向けた準備を進めることができました。2年生はPTAの日に実施し、保護者の方々からも「大きな目をもつことは大人も子どもも大切」「得手、不得手を個性として受け入れることが大事」などの感想があり、保護者や一般の方々への理解、周知の重要性も改めて感じました。

活動時の配慮として、広さや換気を配慮した場所での実施、マスクの着用、一人一人の距離を保つこと等を実施校の先生方と確認しています。体験活動の内容についても、これまではふれあう、助け合う、気持ちを一つにするということを実体験できるような活動を取り入れていましたが、現在は密にならず、ふれあわずにこのねらいを達成できるような活動内容の変更や工夫が求められており、現在も試行錯誤中です。

夏休み明け以降にも計画されていますが、このような不安な時だからこそ、周囲を思い、認め合う気持ちの共有が大切です。いつもの年とはちょっと違いますが、しかし、今だからこそ伝えたい「障害理解授業」です。



手をつなぐ、距離が離れても思いを共有できる「テープ送り」。(天王小学校1年生)



一人一人密にならないように間隔をあけて座ります。(五城目小学校6年生)

お知らせ

- *特別支援学級担当の先生方を対象にした相談会(みどりアシスト相談会:本校会場)の御案内を、地域の小学校・中学校にメール送信しています。御不明な点がございましたらお問合せください。
- *10月26日(月)に、地域の各校園の先生方を対象とした「みどりアシスト研修会」(昨年度までの「きらきら塾」):本校会場)を予定しています。今回は御案内をお送りせず、ホームページ上でお知らせします(9月末頃)。ただし、新型コロナウイルス感染拡大の観点から中止になる場合もあります。その場合もホームページでお知らせしますので、御了承ください。

天王みどり学園

検索



相談・見学等の希望がありましたら、御連絡ください。

秋田県立支援学校天王みどり学園

教頭: 福士 智子 地域支援部 遠藤 美和子

TEL:018-870-4611 FAX:018-870-4612